

小月小学校だより

おづき



11月号

児童数：291人

TEL 282-0152

FAX 282-0306

令和元年10月23日発行

秋の深まりを待つ

小月小学校 村上 秀夫

朝の気温が15℃を切ったことから、「いよいよ秋の到来だ!!」と我が子に冬服を着させて家を送り出した保護者の方もみえたことと思います。つい先日まで、暑さ対策で四苦八苦していたことが遠い昔のことに感じられます。こういう気候の時期は、誰もが体調を崩しやすいので注意が必要となります。実際、微熱が出て体調不良を訴える子どもが現れています。身体が気候の変化についていけなくなってしまったのでしょうか。秋らしい涼しさが到来し、少しずつ体が慣れていくにはまだ少々の日数が要るようです。

さて、登下校時に子どもたちの安全を確保することはますます重要な課題となっています。先日は、熊出没への対応で地域の方々や保護者の皆様にご協力いただきました。また、地域の方々には毎日の見守り活動にご協力いただいております。そのおかげで、近年大きな事故や事件に遭遇することなく、子どもたちも伸び伸びと学校生活を送ることができています。本当にありがたいことです。ありがとうございます。今後とも、ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

人への優しさを



このところ、「虐待」や「いじめ」等、子どもに関する痛ましい報道が跡を絶ちません。報道があるごとに、胸が締め付けられ、辛く悲しい気持ちになります。

「虐待」や「いじめ」は、人権侵害です。人権とは、私たちが幸せに生きるための権利で、世界中の誰もがもっている権利です。12月10日は「世界人権デー」です。それを受け、わが国では、毎年12月4日から同月10日までを「人権週間」と定め、人権に関する人々の意識を高め、平和で、優しい社会をつくるために様々な啓発活動が展開されています。

本校では、平素より折にふれ、「思いやりの心」や「かけがえのない命」について大切に取る取組を進め、子どもたちに「人への優しさ」を育てているところです。アンパンマンの作者であるやなせたかしさんは、「相手を喜ばせること。お互い相手を喜ばせたいと思って動いたらきつとうまくいく」とお話しされたそうです。今後、「相手に喜ぶことをしよう」と呼びかけていく予定です。

ご家庭でも、平素から、友だち関係についてお子様と話す機会をもっていたいただきたいと思います。11月にアンケートを実施いたしますが、お子様の様子で気になること、心配なことがございましたら、遠慮なくすぐに学校にご相談ください。

創立150周年記念に向けて（3）

…第2回準備委員会[10月4日（金）]

今後、子どもたち、教職員にアンケートを実施・集約して、記念事業の内容を検討していくこととなりました。費用の捻出についても検討していくこととなりました。